

指示主体(組織)

(1) Not Providing (指示が出ない)

- (AC1) ミッションではない
- (AC2) 基準が曖昧で指示出さない
- (AC3) 担当者/責任者不在で判断できず
- (AC4) 担当者曖昧で指示出さない
- (AC5) 結果が不安で指示出さない
- (AC6) 担当者がスキル不足で状況を理解できず指示出さない
(知識不足、曖昧な知識、不安、訓練未熟)で指示出さない
- (AC7) 担当者が別件で忙しくて指示出さない

(2) Providing causes hazard (間違った指示が出る、遅れる)

- (AC8) 基準が曖昧で指示遅れる
- (AC9) 基準が曖昧で間違った指示を出す
- (AC10) 間違った組織に指示を出す

(5) 指示(口頭・電話・メール・FAXなど光、音、旗)

- (A1) 指示が伝わらない(悪環境で
阻害/伝達手段故障/不適切な伝
達手段)
- (A2) 指示が遅れる
- (A3) 間違った指示の混入

(6) フィードバック(口頭・電話・メール・FAXなど)

- (F1) フィードバックが伝わらない(悪環境で阻害、伝達手段
故障/不適切な伝達手段)
- (F2) フィードバックの遅れ
- (F3) 間違ったフィードバック
- (F4) フィードバックでない

被指示主体(人)

(3) オMISSIONエラー

- (HP1) 指示が来たが受け取らない
- (HP2) 指示が来たがスキル不足で実施できない
- (HP3) 実行結果のフィードバックを忘れる

(4) コMISSIONエラー

- (HP4) 指示を誤解して実行する
- (HP5) 指示どおりの実行ができないまたは遅れる
(不適切な環境、スキル不足、健康状態不良)
- (HP6) 思い出す・手間取って遅れる

悪環境の例

発光を認識できない理由

- ・雪、雨、霧による視界不良
- ・逆光が強い
- ・線路が大きくカーブしている
- ・途中にトンネルがある
- ・途中に遮蔽物(木など)がある
- ・不適切な装備(サングラスなど)
- ・騒音で聞こえない